

かんたんチェックシート

↓優先順位の欄に「絶対譲れない◎」「譲りたくない○」「場合によっては妥協する△」などの印をつけよう!!

項目	優先順位	希望条件	解説&希望条件見直しのコツ
予算		頭金はいくら用意出来る (万円)	頭金は、現在の貯金から購入時の諸費用を差し引いた金額を記入。月々の支払いは現在の住居費を基準に考えよう。借入可能額は住まいの種別によって異なる。
		月々の支払いはいくらまで (円)	
		ボーナス払いは (円)	
	●予算 (頭金と借入可能額の合計を書き込もう)		
	土地購入 (万円)	新築マンション(万円)	
	新築一戸建て(万円)	中古マンション(万円)	
	中古一戸建て(万円)		
間取り・広さ		LDを広くしたい(畳)	それぞれの () 内に最低限必要な広さを書き込んだ後、建物面積の条件を決めよう。キッチンなどの条件はメモ欄に記入しよう。一戸建ては土地面積も決める。公庫の融資条件は、マンション50㎡以上、新築一戸建ては建物面積70㎡以上、土地面積100㎡以上
		子どもに個室を与えたい(畳× 室)	
		夫婦の寝室を広くしたい(畳)	
		書斎などもう1部屋ほしい(畳)	
		バリアフリーがいい	
		(キッチン・バスルーム・バルコニー)の広さにこだわりたい	
●希望の間取りに○を付け、希望の広さを記入しよう			
	間取り(2LDK・3LDK・4LDK・5LDK以上)	建物面積(㎡)	土地面積(㎡)
エリア		夫：通勤時間(分まで/乗り換え 回以内)	希望をもとに、具体的なエリアを決めよう。条件に合う物件がない場合は、エリアを広げて探してみよう。例えば、同じ通勤時間でもエリアによって物件相場が異なるので、勤務地中心に東西南北まんべんなく見てみよう。
		妻：通勤時間(分まで/乗り換え 回以内)	
		今住んでいるところの近く (学区限定・同じ駅・同じ沿線・同じ行政区)	
		実家の近くがいい (学区限定・同じ駅・同じ沿線・同じ行政区)	
		保育・行政サービスの良い自治体 希望のエリア・学区 ()	
●具体的な地名を記入しよう(例○○線△駅～◇駅、☆☆市内など)			
		(駅からの距離：徒歩 分)	
		(駅からの距離：バス 分バス停徒歩 分)	
住まいの種別	マンション？ 一戸建て？	自分の土地が欲しい	上に○が多い人は一戸建て希望。下に○が多い人はマンション希望。両方とも○がついてしまった人は最初からどちらかに絞らず、一戸建てと希望を満たすマンションの両方を、並行して探してみよう。
		この住まい(土地)に永住したい	
		庭が欲しい	
		家のすぐそばに駐車場が欲しい	
		ペットを飼いたい	
	新築？ 中古？	頭金がない、少なくしたい	
		物件価格が安く、毎月の返済額は少ないほうがいい	
		管理は人に任せたい	
		買い換え、貸しやすい物件がいい	
		眺望の良いところに住みたい	
新しくてキレイな住まいがいい	新しくてキレイな住まいがいいのは皆同じだが、中古でも、リフォーム済みで、室内は新築条件と変わらない場合もある。単に「中古」といっても、まだ築年数がたつておらず、設備も仕様も新築とそう変わらない物件もある。		
返済期間は長くても毎月の返済額を減らしたい			
最新設備・間取りが良い			
購入価格が安い住まいがいい			
絶対に希望エリアや利便性の良いところに住みたい			
●希望に合う条件に○をつけよう			
	一戸建て(注文住宅・条件付き土地・建売分譲住宅)		
	マンション(ペット可・駐車場100%・1階限定・専用庭付き・[]階以上)	新築・中古(築 年以内)	
その他の条件		買い物が便利	利便性を重視すればするほど、「自然豊かな静かな住宅街」という条件は満たされにくくなる。自分がどちらの暮らしを重視したいか考えよう。また、ニュータウンの場合、今は商業施設が少なくても新駅の開通などで将来にぎやかになる可能性もある。
		小中学校、保育園などに近い	
		閑静で交通量が少ない	
		公園・グラウンドに近い	
		児童館・図書館などがある	
その他		日当たりが良い[方向]接道[方向 m]	日当たりの良さは一般的には南向きが一番いい。しかし、実際に見学すると違った印象を受けることもある。現地の見学を是非しよう。
		収納が豊富	
		間取りの自由度が高い・増改築しやすい	
条件メモ	●その他条件を書き込もう		